

2010年11月29日

株式会社日立ソリューションズ

テスト前にプログラムの不具合をチェックするツールの機能を強化

Windows 7 の 64 ビット版対応や担当部分を明示する機能で効率化を実現

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:林 雅博/以下、日立ソリューションズ)は、プログラムのソースコードをテスト前にチェックすることによって、不具合やルール違反などを見つけることができる、集中型静的コードチェックツール「anyWarp CodeDirector(エニーワープ・コードディレクター) for C/C++」の機能強化版を 12 月 1 日から提供開始します。この機能強化版は、Microsoft Windows(以下、Windows) 7 の 64 ビット版への移行時に不具合となりやすい箇所を指摘する機能や、自分が開発したソースコードだけを指摘する機能など、便利な機能を追加しています。

大規模ソフトウェアの品質、保守性、生産性を維持するためには、誰でもメンテナンスできる保守しやすいソースコードを書くことが重要とされています。また、ソースコードの修正は、できるだけ早い段階で行う方が開発コストを低減できます。

日立ソリューションズは、テスト前にソースコードの不具合やルールの逸脱などを開発者にフィードバックできる「anyWarp CodeDirector シリーズ」を 2004 年から提供してきました。

今回の「anyWarp CodeDirector for C/C++」の機能強化版は、Windows 7 への対応や、レポート参照用として Internet Explorer 8.0 に対応しました。また、Visual Studio 2008 などの統合開発環境との連携によりソースコードの修正をスムーズに実施できます。さらに、大量の指摘箇所から、担当部分の指摘だけを取り出す機能も追加しています。これにより、プログラム開発の効率化やコスト削減を実現できます。

日立ソリューションズは、「anyWarp CodeDirector for C/C++」を、C 言語開発を行う企業向けに販売していきます。

< 新機能の概要 >

(1) Windows 7 対応

従来は Windows XP までの対応でしたが、今回から Windows 7 上で「anyWarp CodeDirector for C/C++」を使用することが可能となります。32 ビット版、64 ビット版の両方をサポートしているので、どのような環境でも使用できます。レポートを参照するためのブラウザも Internet Explorer 8.0 に対応し、より多くの環境で動作可能となります。

(2) VisualStudio 2008 連携

本製品は各種統合開発環境(IDE)と密接に連携する機能を持っています。VisualStudio, Eclipse, HEW(ルネサスエレクトロニクス社製 High-performance Embedded Workshop) の IDE に対応しており、IDE 連携機能を使用することで、現在利用している開発環境から直接ソースコードをチェックすることができます。また、指摘結果も開発環境内部のウィンドウに表示され、その場で即修正も可能です。これらのことから「anyWarp CodeDirector for C/C++」の存在を意識することなく、従来の開発作業と同じ感覚で作業を行うことができます。今回の機能強化版では、Visual Studio 2008 に対応しており、より多くの開発環境で利用できるようになります。

(3) 不要な指摘の削除

静的コードチェックツールを使用した際に、よくある困った現象が、「指摘が多すぎて対応しきれない」というものです。「指摘数がどんなに多くても、選別した結果ほとんどの指摘は修正不要だった」ということでは、コードチェックツールの効果も半減してしまいます。そこで、「anyWarp CodeDirector シリーズ」では従来からの問題に対して取り組んできました。2007 年に出荷された「anyWarp CodeDirector for C/C++ Ver05-02」では母体差分機能をサポートし、母体から修正を行っていないソースコードの指摘はグレーで表示してきました。今回の機能強化版からは、自分の開発したソースコードの指摘だけを表示する機能を追加することで、より重要な指摘をより早く見つけることができ、不要な指摘の選別にかかる時間を大幅に削減することができます。

(4) 新規ルールの追加

今回のバージョンアップに伴い、下記 6 ルールの追加を行いました。

名 称	概 要
UnmatchedBitmaskSize ExplicitShiftOperandType ImpliedArithmeticLossInfoConversion	32 ビット環境で作成したソースを 64 ビット環境に移植する際、注意すべき箇所を指摘するルールです。
IllegalPrintFormat	printf 構文の引数に不整合がないかどうか確認します。
DoNotUseBooleanInvariant	常に計算結果が一定となる条件式を指摘します。
AvoidNullReference	NULL 参照を起こす箇所を指摘します。

< 提供価格 >

製品名称	標準価格(税込み)
anyWarp CodeDirector for C/C++ 5 ユーザ版	630,000 円
anyWarp CodeDirector for C/C++ 10 ユーザ版	1,050,000 円

詳細な製品ラインナップは下記製品紹介のホームページでご確認ください。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

品川シーサイド本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号

品川港南本社 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号

Tel: 03-5780-2111 ホームページ <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

出展情報

イベント名 : Embedded Technology 2010

日程 : 2010年12月1日(水) ~ 12月3日(金)

会場 : パシフィコ横浜

URL : <http://www.jasa.or.jp/et/ET2010/index.html>

出荷開始時期: 2010年12月1日

製品紹介のホームページ

URL : <http://hitachisoft.jp/products/anywarp/codedirectorforc/>

本件に関するお問合せ先

担当部署 : 日立ソリューションズ @Sales24

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel : 03-6718-5969

報道機関からのお問い合わせ先 :

日立ソリューションズ CSR 統括本部 コーポレート・コミュニケーション本部

広報・宣伝部 担当: 廣納(ひろのう)、柴田

Tel: 03-5479-5013 E-mail: koho@hitachi-solutions.com

anyWarp CodeDirectorは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Visual Studioは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

